



2021年2月15日

各 位

会 社 名 藤 久 株式会社
FUJIKYU CORPORATION
代 表 者 名 代表取締役社長 堤 智章
(コード：9966 東証第一部・名証第一部)
問 合 せ 先 経営企画部長 筒井 和宏
(TEL 052-774-1181代表)

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主総会の承認が得られることを前提として、持株会社体制へ移行することについて検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

新型コロナウイルス感染症を背景とした手作りマスク需要および巣ごもり消費の拡大を受けて、当社は社会からのニーズや期待が高まっていると認識しております。一方、長期的な視点において当社が属する手芸業界は、趣味の多様化と愛好者の高齢化を背景としてユーザーが減少傾向であるとともに、他業種からの参入をはじめ競争が進んでおり、経営環境は一段と厳しさを増すことが予想されます。アフターコロナの時代まで見据えると、当社を取り巻く経営環境や事業フィールドも大きく変化することが想定され、自らが変革する組織へと成長する必要があります。

かかる厳しい環境下において、当社が保有する約140万名の会員基盤を他社とのアライアンスに積極活用することで、役務提供取引やM&Aにより業容を拡大し、現在主力である手芸用品以外の女性向け商品・サービスの提供を充実させることは、当社にとって中期目標を達成するうえで不可欠であると考えております。

持株会社体制へ移行することにより、今後、社会や業界の変化に柔軟に対応しながら、当社が成長および継続的な企業価値の向上を図っていただけるものと判断し、持株会社体制への移行について検討を開始することを決定いたしました。

2. 今後の見通し

持株会社体制への具体的な移行方法、日程、移行後の組織体制等の詳細については、今後の検討を重ねて決定次第改めてお知らせいたします。

以 上